

..... 遊びの環境づくり

幼児フロアでは、子どもたち一人ひとりの主体性を大切に、自ら進んで遊びに集中できるように、遊びの環境づくりに徹底して取り組んでいます。今回は、どのような環境づくりをしているのかを一部、ご紹介します。



子どもの主体性

子どもたちは、自ら好きな遊びを選んで、集中して遊ぶことができます。



保育者の主体性(遊ぶ前の準備)

例えば...

- ・ 毎日のコーナー整備・・・玩具の確認(破損していないか、数は足りているか等)
玩具を元の場所に戻しておく。(いつも同じ場所に同じ玩具がある安心感)
- ・ 定期的なコーナーの見直し・・・現在の子どもの育ちに合っているか、集中して遊んでいるか等を見直し、玩具を入れ替える。
- ・ セレクトボードの準備・・・各玩具に適した遊びの人数や対象クラスを検討し、調整する。

セレクトボードってなあに

遊びには、それぞれ集中して遊ぶための適切な人数があります。そこで！セレクトボードの登場です。遊びの人数を限定し、集中して遊べる環境を保障します。さらに遊びの写真を貼ることで、字が読めない年齢の子どもたちへの視覚支援にも繋がります。

給食やサークルタイムの時は、ホームボードに名前を戻します

